

福津市社協だより

しあわせ100%



特集 「このまちで、この家で暮らし続けたい！」

平成 27 年度事業報告 / 会長交代のお知らせ

ふくつのふくし 地域で災害に備えよう / 熊本・大分地震義援金のご報告

連載 ふらっと通信 / こんにちは！民生委員です！ 番外編

📷 今月の表紙 地元の病院と連携した地域の健康づくり（介護予防サロン・介護サロン恋の浦）

📄 この広報誌は共同募金の配分金により発行されています。

このまちで、この家で暮らし続けたい！

あなたが市民後見人となって、
この願いをかなえるお手伝いをすることができます

成年後見制度って何ですか？

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分になっても、その人らしく安心して暮らすことができるように、法的に支援する制度です。家庭裁判所から選任される成年後見人が、本人に代わって財産管理や手続きなどを行います。

市民後見人って何ですか？

成年後見制度における成年後見人を市民が担うことです。現在は専門職（弁護士・司法書士・社会福祉士等）後見人が多く活躍していますが、同じ地域で同じ立場の市民が後見人になることで、より身近できめこまやか

な対応が可能になると期待されています。

責任が重すぎる気がします…

社会福祉協議会が法律で定められた成年後見人となり、市民後見人は、社会福祉協議会に雇用されてその実務を担当することになりますので、ひとりですべての責任を負うことはありません。また、難しい場面では、職員が責任を持っていっしょに対応しますので、安心して活動を行うことができます。

私にもできますか？

市民後見人養成研修で、制度の基本から実務まで学ぶことができます。その後も、フォロー

アップのための研修があるほか、社会福祉協議会の担当職員が活動についての相談や支援を行います。「後見活動を通じた社会貢献をしてみたい」という気持ちがあれば大丈夫です。

仕事の内容は？

ご本人に定期的にお会いして、困っていることはないかなど生活全般について、お話を聴きます。また、社会福祉協議会等が管理する預貯金から生活費を引き出してご本人にお渡ししたり、必要な支払を代行します。その他にも、ご本人の状況に応じた内容の支援を行います。



平成28年度 福津市市民後見人養成研修 受講者募集

住み慣れた地域で安心してその人らしい生活ができるよう、判断能力が不十分な人の権利と財産を保護する「成年後見制度」の担い手として、地域住民の視点で支援を行う「市民後見人」を養成します。



【公開講座】

第1回 平成28年9月15日（木）「成年後見制度の概要を学ぶ」
講師：翼・篠木法律事務所 弁護士 篠木 潔 氏

第2回 平成28年9月29日（木）「市民後見人の役割」
講師：福岡市社会福祉協議会 社会福祉士 栗田 将行 氏

※第3回以降の研修は、平成28年10月～平成29年2月の期間で月2回程度のペースで開催します。第2回終了後、継続受講の希望を伺います。

市民後見人として活動したい方は…

第1・2回（公開講座） + 第3～12回

受講料

3,000円（テキスト代含む）

成年後見制度に関心のある方は…

第1・2回（公開講座）

受講料

無 料

場 所 ふくとびあ 福津市手光南2丁目1番1号 **定 員** 50名

※研修の詳しい内容は、福津市社会福祉協議会のホームページ（<http://www.fukutsu-shakyo.or.jp>）に掲載しています。

お問い合わせ・申し込み 社会福祉協議会 TEL：34-3341

日常生活自立支援事業のご案内



認知症、知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分なため、日常生活に困っている方に対して、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理、書類等（預貯金通帳、印鑑、年金手帳、年金証書など）の預かりを本人との契約で行う事業です。

利用料は1回あたり、1時間1,000円（ただし、1時間を過ぎると30分毎に350円加算）日常的金銭管理に伴う書類等（預貯金通帳、通帳印など）のあずかり料金は月額350円、それ以外の書類等（年金手帳・証書、実印など）の預かりは月額250円です。（ただし、生活保護受給者は無料です。）

お問い合わせ 社会福祉協議会 TEL：34-3341

平成27年度 事業報告・決算報告

私たちの地域では、少子・高齢・核家族化の進行に加えて、生活様式の変化や経済社会の構造変化等により、地域社会や家庭の様相が変容し、地域の支えあい機能が希薄化して、引きこもりや虐待、悪質商



法、経済的困窮等、地域生活を営む上での様々な課題を抱え支援を必要とする人が増えています。

社会福祉協議会は、そのような状況の改善に向けて、以下のような取り組みを重点的な事項に掲げ、地域住民の福祉力向上や地域ごとの共助活動の活性化を図るために事業を展開してきました。

1. 福祉力向上のための自治会活動
及び介護予防サロン活動の支援

2. 相談支援体制の充実

3. 社協機能の充実強化と財源確保

誰もが安心していきいきと暮らせるまちの実現に向けた住民主体の地域福祉活動の推進に努めました。

平成27年度 おもな事業活動報告

① 住民参加の福祉活動

- 小地域住民組織化事業
…小地域福祉会結成自治会34自治会
- 介護予防サロン普及事業
…………… 21ヶ所
- 貸切バス使用補助事業 …… 4団体
- ふくし活動用具貸出し事業 … 513件
- ボランティア保険加入 …… 加入者数670名
- ボランティア活動助成事業 … 7団体
- ボランティア講座事業
- ボランティアセンター運営
- 災害対策事業



② 福祉の振興

- ホームページの公開
- 社協だよりの発行 …… 年4回
- 赤い羽根共同募金運動への協力
- 歳末たすけあい配分金事業
- 納骨堂管理運営事業〈一部市委託事業〉



③ 高齢者福祉

- 訪問介護事業 …… 7,655時間/年
- 介護予防訪問介護事業 …… 2,004時間/年

④ 福祉教育

- ふくし体験教室事業 …… 10ヶ所延べ40回
- 社会福祉協力校事業 …… 10校
- 福祉体験事業(1日民生委員体験活動)
- 実習生受入れ …… 2名
- 中学生職場体験受入れ …… 2名

⑤ 心身障害児・者福祉

- 手話講習会事業 …… 3クラス全36回
- 聴覚障がい者生活支援事業 …… 利用回数32回
- 福津市意思疎通支援事業〈市委託事業〉 …… 299時間/年
- 車イス無料貸出し事業 …… 133件
- 移送サービス事業 …… 66件
- 障害者居宅介護事業 …… 626時間/年
- 地域生活支援事業〈市委託事業〉 …… 73時間
- 同行援護事業 …… 446時間/年
- 福津市ふれあい交流事業〈市委託事業〉

⑥ 援護活動

- 心配ごと相談事業 …… 95件
- 生活福祉資金貸付事業
…相談受付210件
- 日常生活自立支援事業
…相談件数41件/年、支援件数474回/年
- 市民後見推進事業
…成年後見運営委員会年4回、市民後見人フォローアップ研修、市民後見意見交換会
- 法人後見事業 …… 受任7件、成年後見運営委員会年4回
- 母子家庭等日常生活支援事業〈市委託事業〉 …… 7時間
- 障がい者虐待防止センター事業〈市委託事業〉
…虐待対応・相談延べ件数267件/研修会年1回



⑦ 団体支援

- 福津市あすなる会
- 福津市身体障害者福祉協会
- 福津市民生委員児童委員協議会
- 福津市在宅介護者「ぶどうの会」

力丸前会長の退任に伴い、後任の会長に権現昭二理事・副会長に宮尾敏彦理事が理事会において互選されました。

会長あいなつ



誰もが安心して暮らすことのできるまちづくりをめざして

会長 権現 昭二

福津市社会福祉協議会は、「誰もが安心して暮らすことのできるまちづくり」を目標として、地域の絆づくりや住民相互の助け合いの仕組みづくり、支援を必要とする一人ひとりの生活を支える専門的な福祉サービスの提供と拡充に努めています。

中でも、自治会の主体的な小地域福祉活動や介護予防サロン活動など住民の皆様が



「共に支え合う地域づくり」の支援や相談支援体制の充実を図っています。

併せて、組織の運営基盤強化、行政、住民組織及び福祉事業者との連携強化・情報の共有に努め、住民の皆様のご期待に添えるよう努めてまいります。

皆様のご協力をよろしくお願ひします。

収支決算

●収入

(単位：円)

勘定科目	決算額
寄附金収入	2,453,308
経常経費補助金収入	57,615,493
受託金収入	6,414,406
事業収入	472,100
介護保険事業収入	31,037,482
障害福祉サービス等事業収入	2,490,471
受取利息配当金収入	31,719
その他の収入	2,682,699
積立資産取崩収入	1,480,000
拠点区分間繰入金収入	2,219,226
その他の活動による収入	12,813,070
前期末支払資金残高	25,433,279
収入合計	145,143,253

●支出

(単位：円)

勘定科目	決算額
人件費支出	85,281,928
事業費支出	5,050,516
事務費支出	15,812,274
助成金支出	7,460,500
固定資産取得支出	1,020,600
積立資産支出	1,241,650
拠点区分間繰入金収入	2,219,226
その他の活動による支出	2,029,830
当期末支払資金残高	25,026,729
支出合計	145,143,253

○さらに詳しい情報をホームページで公開しています。(http://www.fukutsu-shakyo.or.jp)

ご寄附の
お願い

社会福祉協議会が行う福祉活動の多くは、みなさまからお寄せいただいている香典返し等の浄財を財源に実施しており、「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」のために大切に活用させていただいております。また、チャリティーバザーの売り上げなどのご寄附も窓口及び振込みにて受け付けております。詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ 社会福祉協議会 (ふくとびあ2階) TEL:34-3341

防災編

地域で災害に備えよう

6月11日(土)に宗像市のJAホールで、宗像青年会議所の公開例会「学ぼう、考えよう、私たちの防災」が行われました。例会では、宗像地区消防本部から、熊本地震の災害救助活動についての講演があった後、避難所運営のあり方や避難所生活での課題について、意見交換・情報交換を行いました。

宗像市・福津市・古賀市社会福祉協議会と宗像青年会議所では平成26年9月に災害時相互協力協定を締結し、連絡体制整備や、災害に備えた災害訓練など、有事に備えたネットワークづくりを進めています。



避難行動要支援者の支援

避難行動要支援者とは、災害時に自力で避難する事ができない高齢者や、障がい者など、避難の際に支援を必要とする人々のことです。地域で協力し合いながら、近所の高齢者、障がい者などの安否確認や避難への支援を積極的に行いましょう。また、乳幼児や妊産婦、日本語を十分に理解できない外国人への支援も行いましょう。

高齢者・病人

- おんぶして安全な場所まで避難する。
- 複数の介助者で対応する。

目の不自由な人

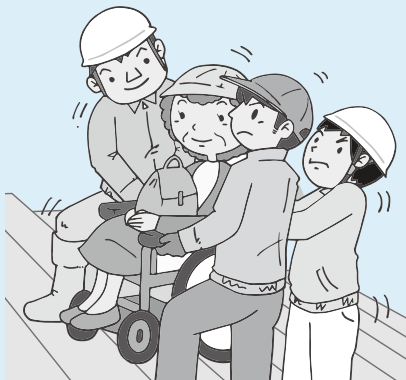
- 声をかけ、情報を伝える。
- 誘導する場合は、杖を持った方の手には触れず、反対の手のひじのあたりを軽く持って、半歩くらい前をゆっくり歩く。

肢体の不自由な人

- 階段では2人以上の介助が必要。上りは前向き、下りは後ろ向きにして移動する。
- 介助者が1人の場合、ひもなどを用意し、おんぶして避難する。

耳の不自由な人

- 話す時は口をはっきりと開け、相手に分かりやすく伝える。
- 手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝える。



(引用：福津市防災マップ2014保存版)

熊本・大分地震義援金のご報告とお礼

熊本・大分地震により被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。地震の収束と皆様の安全を心からお祈りいたします。

熊本・大分地震発生後に市民の皆様からお預かりした義援金を集計いたしましたので、下記のとおり報告いたします。たくさんのご支援ありがとうございました。

お預かりした義援金は社会福祉法人熊本県共同募金会、社会福祉法人大分県共同募金会に送金いたしました。

社会福祉法人熊本県共同募金会 **370,168円**

社会福祉法人大分県共同募金会 **21,559円**

(平成28年6月末までの送金状況)

募金箱設置期間が延長されました。

義援金の受付期間が延長されましたので、引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。

熊本県：平成29年3月31日(金)まで

大分県：平成28年9月30日(金)まで

募金箱の設置

- ①ふくとぴあ1階・受付
- ②社会福祉協議会(ふくとぴあ2階)

連載

!!こんにちは!!

番外編

広げよう!地域に根差した 思いやり!

民生委員です!

民生委員制度は平成29年に創設100年を迎えます。そこで、今回は民生委員・児童委員の基本を、分かりやすくお伝えします。

Q 民生委員・児童委員とはどういう方たちですか?

A 地域住民の立場に立って地域の福祉を担うボランティアです。

民生委員とは、社会奉仕の精神をもって、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、福祉事務所等関係行政機関の業務に協力するなどして、社会福祉の増進に努める方々です。民生委員に給与は支給されません。任期は3年で、再任も可能です。

Q 何人くらいいるのですか?

A 福津市では80人の民生委員・児童委員が活動しています。

定数は、厚生労働大臣の定める基準を踏えつつ、都道府県知事が市町村長の意見を聴いて定めます。

Q どのような活動をしているのですか?

A 地域を見守り、地域住民の身近な相談相手、専門機関へのつなぎ役です。

自らも地域住民の一員として、担当の区域において高齢者や障がいのある方の安否確認や見守り、子どもたちへの声かけなどを行っています。医療や介護の悩み、妊娠や子育ての不安、失業や経済的困窮による生活上の心配ごとなど、さまざまな相談に応じます。相談内容に応じて、必要な支援が受けられるよう、地域の専門機関とのつなぎ役になります。守秘義務があり、相談内容の秘密は守られます。



6月には福岡南小学校の6年生が民生委員活動を学びました。



福津市社会福祉協議会



誰もが気兼ねなくふらっと寄れる場所、障がい者コミュニティカフェふらっとを毎月1回、開催しています。第1回目は14人の参加、第2回目は24人の参加がありました。絵を書いたり、折り紙を折ったり、お菓子を食べたりしながら、お話をしています。事前の申込みは不要です。ふらっとお立ち寄りください。

開催日 8月27日(土)・9月24日(土)・
10月22日(土)・11月26日(土)・
12月24日(土)・平成29年1月28日(土)

時間 13:00~15:30

場所 ふくとぴあ 1階 にこにこルーム

お知らせ

訪問介護員 (ホームヘルパー) 募集

ホームヘルパーは高齢者や障がい者のご自宅に訪問して、身体介護や家事援助を行うことで、「住み慣れた地域で暮らし続けること」を支えるやりがいのある仕事です。

初心者の方も歓迎です。丁寧にサポートを行うほか、月1回の研修会があります。

勤務日数 週1日から(ご相談に応じます)

勤務時間 8:00~18:00の間で都合のつく時間
※学校行事等についてもご相談ください

応募資格 (1) 訪問介護員に必要ないずれかの資格をお持ちの方
・ホームヘルパー2級以上
・初任者研修修了者
・介護福祉士
(2) 普通運転免許

賃金 時給1,000円~
(他活動手当1件150円、処遇改善手当など有)

連絡先 社会福祉協議会
TEL: 43-5453
FAX: 35-8574
ホームページに申込書あり
(担当: 鶴・西内・永嶋)

地域の支え合い、助け合いの第1歩

社会福祉協議会は、「困ったときはお互いさま」の支え合い・助けあいや、健康づくりといった地域福祉の基礎を支える小地域福祉会・介護予防サロンを支援し、現在、市内で約60団体が特徴を活かした活動を展開しています。10年後、20年後の自分のため、家族のため、地域のために、向こう三軒両隣の関係づくりをはじめましょう！



若木台1区

人口 718名
高齢化率 37.7%

若木台1区福祉会

概況

結成時期 平成28年3月

地域の特徴

若木台団地の中で東福間駅に面した場所に位置しており、急速な高齢化に直面している。誰でも歩いて来れる公民館で、高齢者の健康づくりに取り組もうと、昨年、世話人会が発足、準備会を経て、4月から本格的に開始した。

活動内容

健康体操、音楽演奏会、お茶のみサロン



若木台1区にお住まいの高齢者、1人住まいの高齢者の方々を対象に「お茶飲みサロン」を開催しました。4月の第1回目は音楽演奏・カモミールの山口さんをお招きし、懐かしい音楽を聞いたり、一緒に歌ったりして大いに盛り上がり、楽しい時間を持つことが出来ました。

ふくま郷づくりの会

第1回小地域福祉会・サロン連絡協議

6月9日(木)、ふくま郷づくりの会 地域福祉部会の呼びかけで、第1回小地域福祉会・サロン連絡協議会が、ふくま交流センター「ふくまりん」で開催されました。



会議では、福間小学校区で活動している小地域福祉会、介護予防サロンが集まり、それぞれの取り組み内容の紹介や情報提供が行われました。今後も、情報交換や交流を深め、各活動の活性化につながるよう、年3回程度の開催を予定されています。



介護サロン恋の浦

(津屋崎・渡区)

健康でいきいきとした暮らしを住民のみんなと一緒に支え合う地域にしたいと、平成28年5月から活動をスタートしました。四季折々の活動が計画されている中で、特徴的な取り組みが、地元の病院と連携した「健康測定・健康講座」です。毎回、看護師やリハビリ専門職が訪問し、参加者の血圧測定や骨密度測定などを行い、住民と病院が一緒に健康づくりに取り組んでいます。



お知らせ

地域の福祉に関する 説明会を開催します！

社会福祉協議会では、活動支援として、研修や学習会の実施・情報提供・活動費の補助などを行っています。また、説明会もご要望に応じて随時開催していますので、お気軽にお問い合わせください。

時間 60分程度 人数 何名でも可

お申込み・お問い合わせ 社会福祉協議会 TEL : 34-3341 FAX : 34-3343

✉ fukushi@fukutsu-shakyo.or.jp

